

TRACE32® — Simulink®用 PIL のサポートを開始

2016 年 1 月 ハーエンキルヒエン=ジーガーツブルン

マイクロプロセッサ開発ツールのトップメーカーであるローターバッハ社は、Simulink 用のプロセッサ・イン・ザ・ループ (PIL) の拡張サポートを開始したことを発表しました。

PIL は、ユニットテスト間にエラーや設計上の欠陥を初期に検出するために使用される強力なツールです。PIL を使用すると、本番ターゲット環境に可能な限り近似させたテスト環境で、ソフトウェアユニットを検証することができます。モデルレベル検証からのテストケースは、モデルおよびオブジェクトコードの機能の等価性を確保し、再利用することができます。

TRACE32 PIL は、完全に統合された Simulink 用のプラグインです。Simulink は PIL テストの設定を効率化するためのカスタマイズ可能なワークフローを実装しています。また、ソースコードレベルでの自動インターフェース解析を含めた従来の手法の拡張版であり、既存の開発環境を使用することができます。

このユニバーサルな手法は、コード生成プロセスから独立しているため、自動生成／手動記述コードの両方がサポートされます。TRACE32 との組み合わせにより、数多くの異なるターゲットプラットフォームをサポートし、プラグアンドプレイターゲットサポートを提供します。加えて、TRACE32 の各種機能がモデルベーステスト間中に使用できるようになります。TRACE32 PIL は、従来のツールチェーンにシームレスに統合することができ、様々なビルトインツールチェーンをサポートします。

LAUTERBACH, TRACE32 μ Trace and other LAUTERBACH products and services mentioned herein as well as their respective logos are trademarks or registered trademarks of LAUTERBACH. All other product and service names mentioned are the trademarks of their respective companies.